

小児科医が小学生に心肺蘇生方法を講習 「勇気を出してくれると願って」 京都の京あんしんこども館

(2023年3/15(水) 3:56 配信)

京都市の京あんしんこども館で、小児科医が子どもたちに心肺蘇生のやり方を教える取り組みが始まっています。

京都市中京区で開かれたのは、小児科医が小学生に心臓マッサージのやり方やAEDの使い方などを教える講習です。

こうした講習は消防隊員による技術的な指導が一般的ですが、小児科医たちの指導では、病院での治療経験も伝えながら心肺蘇生の方法を教えています。

【京都市子ども保健医療相談・事故防止センター 長村敏生センター長】

「倒れた時からすぐにその場で治療できていれば、もっと良い経過たどったのではという子を何人も見て来た。

小学生でこういうことに触れると、大人になって勇気を出して、手が出るようになるんじゃないかと願っています」

【小学生】

「もし人が倒れたらどうしよう、ということがわかってよかった」 この講習は2月から定期的に行われていて、4月以降は年10回ほどの開催を目指すということです。



(関西テレビ-Yahoo!ニュース)